

第467回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和7年8月2日（土）14:00～17:00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13:30～15:00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位予定】

場所：毎日新聞オーバルホール※会場参加の場合事前申込不要

＜感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。＞

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和7年8月22日（金）～8月28日（木）

○オンデマンド配信申込期間：8月17日（日）～8月21日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 春名優甫（大阪公大）、3-5 小林礼子（大阪大）、6-8 石野雅人（関西医大）
9-10 福島正樹（近畿大）、11-12 西川優子（大阪医薬大）

- ICL挿入術後11年で慢性閉塞隅角症を発症した一例
○岡崎智之、松下賢治、臼井審一、河嶋瑠美、藤野貴啓、西田幸二（大阪大）
- 活動期甲状腺眼症に対しTeprotumumabを使用し複視が改善した1例
○上江田基宏（淀川キリスト教病院）、森本 壮（大阪大）、中井 慶（淀川キリスト教病院）
- CTRごと脱臼した多焦点眼内レンズを再利用縫着した2例
○新開陽一郎、松本佳保里（医誠会国際総合病院）、小嶋健太郎、外園千恵（京都府立医大）
- 高齢の線維柱帯切除術後に生じた上脈絡膜出血の1例
○松村徳和、春名優甫、本田 茂（大阪公大）
- 未治療新生血管型加齢黄斑変性に対するアフリベルセプト8mgの6か月成績
○藤關義晴、切石達範、石野雅人、植村太智、大中誠之、今井尚徳（関西医大）
- 眼所見を呈したAlagille症候群1型の2例
○山下正奈、國吉一樹、日下俊次（近畿大）、その他
- 弱視を伴う間欠性外斜視として長期経過観察中に視力低下の進行により脳腫瘍が見つかった小児の1例
○坂田麻里子、森本 壮、藤野貴啓、河本晋平、岩崎莉佳子、北口善之、下篠裕史、西田幸二（大阪大）
- 内斜視を呈し、眼球運動時痛を伴ったFisher症候群の2例
○西川優子、菅澤 淳、廣川貴久、柊山友里恵、松尾純子、喜田照代（大阪医薬大）
- 網膜中心静脈閉塞症に併発した網膜血管剥離症が原因であった硝子体出血の1例
○林 真衣、平山公美子、山本 学、本田 茂（大阪公大）
- 広範囲の網膜虚血を認めた、サイトメガロウイルス網膜炎の1例
○大谷恵里佳、小林崇俊、大須賀 翔、水野博史、茶木俊光、延藤綾香、喜田照代（大阪医薬大）
- 左斜台部腫瘍が原因と考えられた再発内斜視の1例
○中本和宏、森本 壮、河本 晋平、藤野貴啓、下篠裕史、岩崎莉佳子、北口善之、西田幸二（大阪大）
- ワニの涙症候群に対して涙腺切除を施行した2例
○佐藤陽平、藤田恭史、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）

＜特別講演＞ 座長：森本 壮 先生（大阪大学）

「斜視の手術について」－小児の斜視を中心に－ 林 孝雄 先生（帝京大学）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和7年10月4日（土）オーバルホール

演題締切：令和7年9月13日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪公立大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当：上野 洋祐

E-mail: gr-med-ganka@omu.ac.jp

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL 06-6645-3867 / FAX 06-6634-3873

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。